昇降機の検査方法、判定基準(案)

昇降機の検査は、別表(い)欄に掲げる項目に応じ、それぞれ別表(ろ)欄に掲げる検査方法により、別表(は)欄に掲げる基準に従い、是正の必要性等を判断すること。

別表(昇降機の検査の項目及び項目ごとの検査方法等)

が表(升降機の快直の項目及び項目ことの快」 (リニアモーター式エレベーター) (い)検査項目				(ろ)検査方法	(は)	判定基準
1	制御	室			要重点点検	要是正
1.1	制御室		制御室扉の施錠の状況	扉を施錠、開錠し確認する	-	令第129条の9第四号の規定に適合し
			 手すり(手すりが必要な場	目視、触診で確認する	-	ないこと 令第129条の9第五号の規定に適合し
			合)			ないこと
			制御室への通行の状況	制御室までの通路で最小寸法の 場所又は障害物がある場所の最	-	通行経路の寸法が高さ1.8m以上、幅 0.7m以上を満たしていないこと
				も小さい寸法を鋼製巻尺で測定 する		
			階段の状況	踏み面と蹴上げを鋼製巻尺で測 定する	-	令第129条の9第五号の規定に適合しないこと
			エレベーター以外の設備の		-	検査・保守点検に支障があること
	照明・3	換気装置	状況 照明装置	照明の点灯状況を確認する	<u>-</u>	照明器具が正常に作動しないこと
			換気装置(換気装置が必要	作動状況を確認するとともに、	-	令第129条の9第三号の規定に適合し
			な場合)	起動設定温度があるものは設定 温度を確認する		ないこと又は起動設定温度が40度を 超えて設定されていること
			壁面・天井からの漏水、窓 の破損の状況	目視で確認する	-	漏水が機器に達していること又は窓 の破損があること
			制御室床及び機器の汚損の	目視で確認する	¥	機器の作動に影響を及ぼす汚損があ
1.3	受電 開閉器・遮断		状況 器	ロープ式エレベーターの1.5の	ロープ式エレベーターの1.5の判定	ること 基準と同じ
1 4	盤· 制御盤	接触器・縦雷	器・プリント其板(運転制	検査方法と同じ ロープ式エレベーターの1.6の	ロープ式エレベーターの1.6の判定	其準と同じ
		御用)	HH ファント 至水 (注 FA PI)	検査方法と同じ		
1.5		モューズ 電動機主回路の絶縁		検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの1.7の判定	
1.6				ロープ式エレベーターの1.8の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの1.8の判定	基準と同じ
1.7		制御回路の絶		ロープ式エレベーターの1.9の	ロープ式エレベーターの1.9の判定	基準と同じ
		次側が接地さ	れており非接地側にヒュー	検査方法と同じ		
		ズを設けてあ 回路は除く)	る直流60V・交流25V以下の			
1.8		信号回路の絶	縁 次側が電気的に分離され二		ロープ式エレベーターの1.10の判定	基準と同じ
		次側が接地さ	れており非接地側にヒュー	快旦万広と同じ		
		スを設けてあ 回路は除く)	る直流60V・交流25V以下の			
1.9		照明回路の絶	縁	ロープ式エレベーターの1.11の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの1.11の判定	基準と同じ
1.10		接地		ロープ式エレベーターの1.12の	ロープ式エレベーターの1.12の判定	基準と同じ
1.11	制御室	 御室機器の耐震対策		検査方法と同じ ロープ式エレベーターの1.21の	ロープ式エレベーターの1.21の判定	基準と同じ
2	共 ;	通		検査方法と同じ		
	調速機	□機 かご側			ロープ式エレベーターの2.1の判定	基準と同じ
2.2	(装直) 合)	が必要な場	つり合おもり側	検査方法と同じ ロープ式エレベーターの2.2の	ロープ式エレベーターの2.2の判定	基準と同じ
2.3	主索			検査方法と同じ ロープ式エレベーターの2.3、	ロープ式エレベーターの2.3、2.4、	2.5の判定其進と同じ
2.4	上ボ			2.4、2.5の検査方法と同じ		2.000万に坐十〇円 ()
2.5	主索の	海り		ロープ式エレベーターの2.6の	ロープ式エレベーターの2.6の判定	ま準と同じ
			70#+ L1 40==	検査方法と同じ		
2.7	土系及	い調迷機口一	プの端末と止め金具部	検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの2.7の判定	整≄⊂问U
2.8	はかり	<u> </u>		ロープ式エレベーターの2.9の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの2.9の判定	<u></u> 基準と同じ
	か ご 室		7.7 ° r÷			
		の周壁・天井』	マン床 	検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの3.1の判定	
3.2	かごの	かごの戸及び敷居		ロープ式エレベーターの3.2の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの3.2の判定	基準と同じ
3.3	かごの)	かごの戸のスイッチ		ロープ式エレベーターの3.3の	ロープ式エレベーターの3.3の判定	基準と同じ
3.4	ドアセ	・ アセフティ		検査方法と同じ ロープ式エレベーターの3.4の	ロープ式エレベーターの3.4の判定	基準と同じ
3.5	床合わっ	せ補正装置及で	『着床装置	検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの3.5の判定3	基準と同じ
				検査方法と同じ		
3.6	かご操作盤及び表示器			ロープ式エレベーターの3.7の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの3.7の判定	★準と同じ
3.7	外部への連絡装置			ロープ式エレベーターの3.9の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの3.9の判定	基準と同じ
3.8	かご内非常停止スイッチ			ロープ式エレベーターの3.10の	ロープ式エレベーターの3.10の判定	基準と同じ
3.9				検査方法と同じ ロープ式エレベーターの3.11の	ロープ式エレベーターの3.11の判定	基準と同じ
				検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの3.12の判定	
				検査方法と同じ		
3.11	かご床	无と昇降路壁 <i>】</i>	及び乗場敷居との水平距離	ロープ式エレベーターの3.13の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの3.13の判定	基準と同じ
	か ご 上 かご上安全スイッチ				ロープボエレベータ の4.4の場合さ	ま淮 と同じ
				検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの4.1の判定	
4.2	2 頂部安全距離確保スイッチ(装置が必要な場合)			ロープ式エレベーターの4.2の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの4.2の判定	基準と同じ
ш				ハユハルこ門し		

_	(11)	検査項目	(2) 桧本士注	(は)判定基準	
	(61)	快且垻日	(ろ)検査方法	(は)。 要重点点検	可定基準 一 要是正
4.3		ットスイッチ・リミット		ロープ式エレベーターの4.3の判定基	
1.1	(強制停止)スイッラ 頂部そらせ車	F	検査方法と同じ	- の1.18の ロープ式エレベーターの1.18の判定基準と同じ	
			検査方法と同じ	1) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	上部二次側固定子取 付部	カラム上部ヒッチ部の状況	目視、聴診で確認する	-	ヒッチ部の油切れがあること若しく はかご走行中にヒッチ部で異常音・ 異常振動があること
		吊り金具の固定状況	緩み確認マーク又は締付け等で 確認する	-	カラムつり部ボルトに緩みがあるこ と
4.6	二次側固定子	カラムジョイント部の状況		-	緩みにより段差があること若しくは かご走行中に異常音があること
4.7	調速機ロープ	カラムの摩損状況	目視で確認する ロープ式エレベーターの4.5の	- ロープ式エレベーターの4.5の判定基	カラムに甚だしい摩耗があること
4.7			検査方法と同じ		
4.8	非常救出口		ロープ式エレベーターの4.6の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの4.6の判定基準と同じ	
4.9	かごのガイドシュー・ローラー		ロープ式エレベーターの4.7の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの4.7の判定基準と同じ	
4.10	ガイドレール・ブラク	アット	ロープ式エレベーターの4.9の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの4.9の判定基準と同じ	
4.11	ドアインターロックス	スイッチ		ロープ式エレベーターの4.10の判定基準と同じ	
4.12	乗場の戸及び敷居		ロープ式エレベーターの4.11の	ロープ式エレベーターの4.11の判定基準と同じ	
4.13	昇降路周壁・囲い			ロープ式エレベーターの4.12の判定基準と同じ	
4.14	昇降路内の耐震対策			ロープ式エレベーターの4.13の判定基準と同じ	
4.15	移動ケーブル及び取作	寸部		ロープ式エレベーターの4.14の判定基準と同じ	
1 10	リニアモーター	発熱の状況	検査方法と同じ 触診で確認する		モーターに異常発熱があること
4.10	9-7-6-9-	音の状況	聴診で確認する	-	走行時に異常音があること
		外観の状況	目視で確認する	-	損傷、摩耗、変形があること
		運転の状況	運転状況の確認する	-	エレベーターが正常に作動しないこと
4.17		偏摩耗の状況	目視で確認する	-	ガイドローラーに偏摩耗があること
	ドローラー	音の状況	聴診で確認する	-	走行中に異常音があること
		き裂、欠損の状況 回転の状況	目視で確認する 触診で確認する	-	ガイドローラーにき裂、欠損があること
4.18	可動・固定子間隔異		性動状況を確認する 作動状況を確認する	-	回転が円滑でないこと 作動しないこと
	常検出器(装置が必要な場合)	取付状況	目視、触診で確認する	-	取付が堅固でないこと
4.19	要な場合) プレーキ			ロープ式エレベーターの1.17の判定	
4 20	つり合おもり各部		検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの4.15の判定基準と同じ	
			検査方法と同じ		
4.21	つり合おもり非常止め 合)	か装置 (装置が必要な場	ローフ式エレベーターの4.16の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの4.16の判定基準と同じ	
4.22	かごの戸の開閉装置		ロープ式エレベーターの4.18の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの4.18の判定基準と同じ	
4.23	かご枠			ロープ式エレベーターの4.19の判定基準と同じ	
	乗場			<u></u>	
5.1	乗場ボタン及び表示器	ii.	検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの5.1の判定基準と同じ	
5.2	非常解錠装置		ロープ式エレベーターの5.2の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの5.2の判定基準と同じ	
6 6 1	ピ ッ ト 緩衝器		ロープ式エレベーターの6.1の	ロープ式エレベーターの6.1の判定基	
		仏走り声/壮昊が必悪かり	検査方法と同じ		
	合)	巴城リ早(表直が必要な場	ロープ式エレベーターの6.2の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの6.2の判定基	
	ピット床		ロープ式エレベーターの6.3の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの6.3の判定基	
	(強制停止)スイッラ		ロープ式エレベーターの6.4の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの6.4の判定基準と同じ	
	1200mm未満の場合)	イッチ(ピット深さが	ロープ式エレベーターの6.5の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの6.5の判定基準と同じ	
6.6	かご非常止め装置		ロープ式エレベーターの6.6の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの6.6の判定基準と同じ	
	つり合ロープ・鎖及で合)	び取付部(装置が必要な場	ロープ式エレベーターの6.8の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの6.8の判定基準と同じ	
	ロリ つり合おもり底部すき間			ロープ式エレベーターの6.9の判定基準と同じ	
		カラム下部のヒッチ部の状		-	油切れがあること若しくはかご走行
	付部	況 カラム下部テンションスプ	目視で確認する	-	中に異常音があること ピット床に接触していること
		リングの状況 張り金具の固定状況	緩み確認マーク又は締付け等で	-	緩み確認マークがずれていること等
6 10	移動ケーブル及び取作		確認する	 ロープ式エレベーターの6.10の判定	により、ナットに緩みがあること
			検査方法と同じ		
			検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの6.11の判定基準と同じ	
	かご枠		ローフ式エレベーターの6.12の 検査方法と同じ	ロープ式エレベーターの6.12の判定: 	埜牛⊂回 ∪
		夏時管制運転装置(装置が		ロープ式エレベーターの8.1の判定基準と同じ	
		夏時管制運転装置(装置が	検査方法と同じ ロープ式エレベーターの8.2の	ロープ式エレベーターの8.2の判定基準と同じ	
	必要な場合) 乗場戸遮煙構造(装置)		検査方法と同じ	ローブ式エレベーターの8.3の判定基準と同じ	
			検査方法と同じ	ニッシャン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	